

【ノロウイルス検便】の注意事項

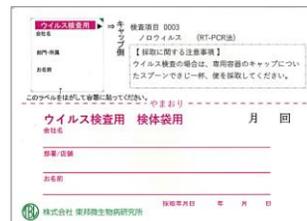
検査キットについて

検査キット一式

- ・ ウイルス検査用 検体袋
- ・ ウイルス検査用 採便容器



ウイルス検査用 採便容器



ウイルス検査用 検体袋

- ※腸内細菌検査用の検査キットでは、検査できません。ご注意ください。
- ※「ウイルス検査用 検体袋」の取り扱いについては次頁をご覧ください。

便の採取方法について



スプーン付のフタ

- ✓ 採便容器のフタのスプーンで小指の第一関節程度の便を採取して下さい。
- ✓ 便が漏れないようフタをしっかり閉めてください。
- ✓ 採便後は可能な限り速やかにご提出ください。
- ✓ 採便後の容器は、直射日光を避け、涼しい場所で保管してください。
- ✓ ウイルス検査なので、痔からの出血や生理中でも検査結果に影響はありません。

検査不能とは？

採便容器内の便が検査必要量に足りないと判断した場合、「検査不能」と判定します。

- ✓ 容器内に便が採取されていない場合
- ✓ 便を採取しているが、採取量が少量である場合

検査不能にならないように、採取棒の先端に便がしっかりと付着しているのを確認をしてから提出して下さい。

【ノロウイルス検便】 検体袋の使用方法

表面

※

ウイルス検査用 → キヤップ側
 会社名 東邦食品工業
 部門・所属 販売部
 お名前 山田太郎

検査項目 0003
 ノロウイルス (RT-PCR法)

【採取に関する注意事項】
 ウイルス検査の場合は、専用容器のキャップについたスプーンでさじ一杯、便を採取してください。

このラベルをはがして容器に貼ってください。

やまおり

ウイルス検査用 検体袋用 月 回

会社名 東邦食品工業

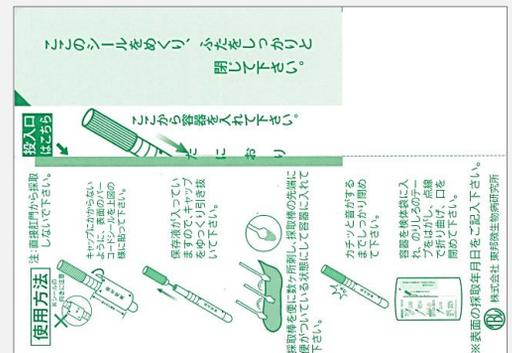
部署/店舗 販売部

お名前 山田太郎

採取年月日 年 月 日

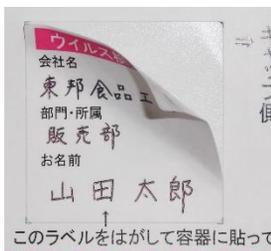
株式会社 東邦微生物病研究所

裏面

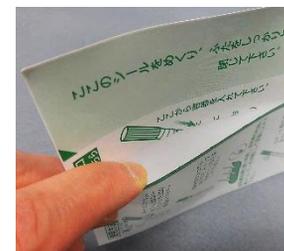


※ 「会社名」「部署/店舗名」「お名前」を記入してください
 名前入り検体袋（印刷済み検体袋）をご使用の場合、記入の必要はありません。

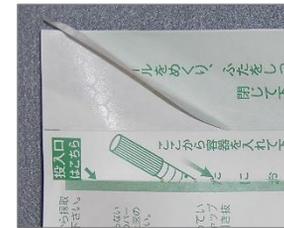
使用方法を確認してください



① 左上の名前シールをはがして、採便容器に貼り付けてください。



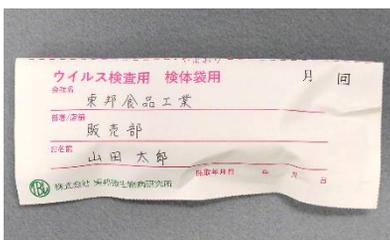
② 便を採取後、スリット（切れ目）から採便容器を入れてください。



③ 裏面の「のりしろテープ」をはがし、



④ やまおり点線で折り曲げ、袋の封を閉じてください。



⑥ 完成です。



⑤ 一部箇所「のりしろ」はありませんが、容器がこぼれ出ることはありません。